

決算報告書

第24期

自 2017年 7月 1日
至 2018年 6月 30日

株式会社全日総管理

貸借対照表

2018年6月30日現在

(単位：円)

資産の部		負債の部	
流動資産	145,383,660	流動負債	82,298,094
現金及び預金	71,944,939	買掛金	23,354,938
売掛金	57,436,744	未払金	28,204,006
販売用不動産	9,339,262	未払費用	988,910
仕掛品	2,802,148	未払法人税等	11,031,800
貯蔵品	51,200	未払消費税等	10,400,200
立替金	50,189	賞与引当金	965,000
未収入金	301,768	預り金	3,889,171
前払費用	1,678,357	前受金	1,889,380
繰延税金資産	1,779,053	預り家賃	1,574,689
固定資産	385,710,155	固定負債	252,134,579
有形固定資産	376,221,177	長期借入金	245,837,879
建物	64,064,497	預り敷金	6,296,700
建物付属設備	11,582,829	負債合計	334,432,673
車輜運搬具	1		
工具器具備品	1,067,063	純資産の部	
土地	299,506,787	株主資本	196,661,142
無形固定資産	3,205,335	資本金	10,000,000
電話加入権	473,853	利益剰余金	186,661,142
ソフトウェア	2,731,482	その他利益剰余金	186,661,142
投資その他の資産	6,283,643	繰越利益剰余金	186,661,142
敷金	2,492,800	(内当期純利益)	(37,055,830)
差入保証金	2,600,000	純資産合計	196,661,142
長期前払費用	467,567		
繰延税金資産(固定)	723,276		
資産合計	531,093,815	負債・純資産合計	531,093,815

個別注記表

1.重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準および評価方法

たな卸資産

- | | |
|---------|---|
| ・販売用不動産 | 主として個別法に基づく原価法（貸借対照表価格については収益性の低下に基づき簿価切り下げの方法）を採用しております。 |
| ・貯蔵品等 | 最終仕入原価法に基づく原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）を採用しております。 |

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産（リース資産を除く）

定率法（ただし1998年4月1日以降に取得した建物及び付属設備については定額法）を採用しております。

なお、取得価額10万円以上20万円未満の少額減価償却資産については支出時に費用処理しております。

② 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法を採用しております。

(3) 引当金の計上基準

① 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念等特定債権については個別に可能性を検討し、回収不能見込額を計上することとしますが、当期は、過去数年にわたって貸倒実績がなく、回収遅れがないことから計上を見送っております。

② 賞与引当金

従業員賞与等の支出に備えるため、当事業年度に負担すべき支給見込額を計上しております。

(4) その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理方法

税抜方式によっております。